

和楽器ユニットおとぎ みやこ風雅草紙コンサート

vol.4

平成28年 7月24日(日)
開演14時(開場13時30分/16時頃終演予定)

予定プログラム

都合により変更になる場合もあります。
ご了承ください。

◆新曲(タイトル未定) 作曲:木場大輔



◆悠久の浜 ◆うしおのみち 作曲:木場大輔

◆夏色のアダージョ 作曲:池上真吾



◆風の夢 ~越中おわら幻想~ 富山県民謡より



組曲 ◆月と大地の記憶 ~シルクロードの旅人~ 作曲:木場大輔 ・都大路・草原を駆ける ・駱駝と月・高原の旋舞 ・オアシスの輝き・新たな旅へ



◆語りと和楽器による音楽劇『孝女白菊』 ~阿蘇の山里で拾われた少女白菊~

西南の役の戦渦に巻き込まれながらも健気に生きた波乱万丈の物語~

講談社絵本より／脚本・演奏:おとぎ／メインテーマ作曲:木場大輔
朗読:大橋文江(客演) & 安田知博／琵琶語り:川村旭芳



【ゲスト】
大橋文江
(朗読)

会場: 龍谷大学 韶都ホール 校友会館

JR京都駅「八条東口」南むかい(地下改札より直結)
アバンティ9階(店内東側エレベーターをご利用下さい)
〒601-8003 京都市南区東九条西山王町31
Tel: 075-671-5670

料金
全自由席

前売2,500円 / 当日3,000円

※未就学児のご入場はご遠慮下さい

チケットお求め
お問合せ

・おとぎ事務局 Tel: 078-341-3685/4868
info@kyokuho-biwagaku.jp
・おとぎ オフィシャルサイト <http://otogi.iza-yoi.net/>



おとぎ

筑前琵琶・胡弓・箏・尺八などの四人の演奏家によって結成されたユニット。
優美な音色で様々な情感に訴える和楽器の魅力を、現代人にも親しみやすいアレンジで表現するスタイルは、若者からシニアまでファン層が幅広い。八千代座(熊本県)、内子座(愛媛県)、弁天座(高知県)など、全国の芝居小屋での公演にも力を入れているほか、関西では「風雅草紙コンサート」と題した公演を2011年より毎年開催。2014年7月、結成十周年記念コンサートを奈良にて開催し、「組曲 古事記」(作曲:木場大輔／歌作詞・節付:川村旭芳)を発表。

■アルバムCD発売『音戯箱』(2007年5月)・『音戯箱II』(2009年3月)・『音戯紀行』(2013年7月)

<http://otogi.iza-yoi.net/>

川村 旭芳

Kyokuho KAWAMURA

(筑前琵琶・歌・語り／おとぎ代表)

8歳より母の勧めで、筑前琵琶日本旭会 総師範 故二代柴田旭堂に師事。独奏の弾き語りを活動の中心に据えつつ、他分野との共演にも力を注ぐ。また新しい琵琶曲の創作にも取り組み、阪神・淡路大震災の追悼曲はじめ、小浜市に伝わる韓国船遭難救護の史実、<新聞の父>と呼ばれるジョセフ・ヒコの一代記ほか、母川村素子の作詞による作品も発表。1998年～2010年 和楽器オーケストラ邦楽合奏団「鼎」(KANAE) 所属。現代曲においては薩摩琵琶も演奏し、関西の楽団などへの助演も数多い。2011年『川村旭芳作品集I～母娘合作集～』および『源平一ノ谷合戦』2枚のCDを同時発売。筑前琵琶日本旭会 師範。門人会「筑前琵琶 川村旭芳会」主宰。NHK-FM「邦楽のひととき」出演。神戸市出身在住。

【川村旭芳オフィシャルサイト】

<http://www.kyokuho-biwagaku.jp/>



木場 大輔

Daisuke KIBA

(胡弓／作編曲)

淡路島出身。甲陽音楽学院にて音楽理論とピアノを学ぶ。古典胡弓を原一男師に師事。2009年 映画「カムイ外伝」(松山ケンイチ主演)にて演奏と出演。2011年 NHK Eテレ「にっぽんの芸能 花鳥風月堂」に出演。2014年 自作曲「焰」が市川海老蔵氏の公式動画に採用される。吉田兄弟全国ツアーに参加。NHK FM「邦楽ジョッキー」に出演。2015年 NHK WORLD【Blends】に出演、全世界で放映される。映画「駆込み女と駆出し男」サントラに参加。胡弓とピアノのユニット「KODACHI～木立～」の2nd CD「時の回廊」を発表。江戸時代より伝わる胡弓の伝統を尊重しつつも、四絃胡弓の開発など、胡弓の可能性を追求している。門弟の会「絹擦会」を東京・横浜・大阪・高知にて主宰。

【木場大輔オフィシャルサイト】

<http://yuzuruha.net/>



安田 知博

Tomohiro YASUDA

(尺八・篠笛・朗読)

10歳より尺八を始める。21歳で都山流師範となる(蜂山と号する)。さらに、石川利光に師事し、古典本曲と琴古流を学ぶ。2003年および2005年熊本で開催される「長谷検校記念全国邦楽コンクール」において優秀賞を2度受賞。故郷 熊本県山鹿市の八千代座をはじめ、各地で自主公演を開催するほか、小中学校でのコンサートや和楽器授業にも積極的に取り組んでいる。ナレーターとしては、盲学校在学中に、全国高校放送コンテストの朗読・アナウンス部門で3年連続優勝。第70回記念選抜高校野球大会で式典アナウンス。現在、NHK Eテレ「バリバラ」で、副音声のナレーションを担当中。熊本県山鹿市出身、京都市在住。



折本 慶太

Keita ORIMOTO

(箏・十七絃・二十絃・三味線・尺八)

1993年より尺八を橋本岳人山に師事。1994年より箏・三絃を生田流新絃社二代家元 狩谷春樹に師事。1997年 都山流尺八大阪府コンクール 1位受賞。2001年 NHK邦楽技能者育成会第46期卒業。同年より現在まで、「舞太鼓あすか組」のコンサートツアーに参加。2003年より十七絃箏・二十絃箏を宮越圭子に師事。2006年 生田流新絃社二代家元 狩谷春樹と、山本春重(並美)と共に、「アンサンブル邦」を結成。CD『めぐりあわせ』(2011年)発売。2008年 龍笛・笙とのユニット「トラロッカ」を結成。CD『天越ゆる道』(2011年)、『道しるべ』(2014年)発売。尺八・箏・十七絃・二十絃・三絃奏者として、国内外で多数の公演に出演。現在、都山流尺八 師範(折本岳慶山)。生田流箏曲新絃社 蒼竜軒(折本大人樹)。神戸葉科大学箏曲部顧問。ソルファ音楽院講師。愛媛県出身、大阪市在住。

ゲスト

大橋 文江

Fumie OHASHI

(朗読)



朗読家。「朗読工房」主宰。「劇団ほくせつ」「朗読の会もんじ」出身。演奏家と共に語る「九十九物語」・「言の葉ライブ」をライフワークにし、コラボレーションは多数。琵琶の川村旭芳とは、2001年の「第1回 九十九物語」から現在まで21回の共演を果たしている。現在、コミュニティ講座、四天王寺大学オープンカレッジ及び図書館講座の講師を務める。2009年「朗読工房」が大阪府知事表彰を受賞。2012年3月上方芸能誌183号に「私の朗読ROAD」を掲載される。朗読ボランティア養成にも尽力。

【朗読工房オフィシャルサイト】

<http://www.roudokukoubou.com/>



JR京都駅「八条東口」南むかい(地下改札より直結)
アバンティ9階(店舗東側エレベータをご利用下さい)